

令和 7 年 11 月 20 日

議席番号 26 番

通告番号 番

前

令和 7 年 11 月 20 日 午 時 分 受 領

後

氏 名 おだぎり たかし ⑩

流山市議会議長 石原 修治 様

市 政 に 関 す る 一 般 質 問 通 告 書

第 4 回定例会における一般質問を下記のとおり通告します。

質問事項	要旨 （質意を明確、具体的に）
1 来年度予算 編成について	（１）連続した物価高騰のもと厳しさが増している市民のくらしや営業についてどう捉え、今後の施策展開を行うのか。またその施策で最も重要視していることは何か。さらにくらしや営業の困窮さを助長しかねない市民負担増はあってはならないが、令和８年度の取組みについて問う。 （２）市総合計画・実施計画に基づく令和８年度の事業展開について問う。特に、事業展開を図る上で、市民要望をどのように反映させたのか、またどのような課題や問題意識等を持っているのか、以下問う。 ア 防災・防犯、消防・救急、交通安全、コミュニティ、市民との協働などに関する「安心・安全で快適に暮らせるまち」について イ 健康・医療、生涯学習、文化芸術、スポーツなどに関する「生きがいを 持って健康・長寿に暮らせるまち」について ウ みどりの保全創出や生物多様性、市街地整備、景観、各種インフラ整備、交通、住宅施策、生活環境、廃棄物などに関する「良質な住環境のなかで暮らせるまち」について

	エ 地域経済、農業、ツーリズムなどに関する「賑わいと魅力のあるまち」について オ 高齢や障害者、地域の福祉施策に加え、共生社会・ジェンダーなどに関する「誰もが自分らしく暮らせるまち」について カ 子ども・子育て、教育などに関する「子どもをみんなで育むまち」について キ 上記アからカには含まれないものの、事業展開には欠かせない、職員体制や組織の充実、財源確保等どう取組むのか。また、選挙におけるデマへの対応等、民主主義を揺るがしかねない事態に市選挙管理委員会としてどう取組むのか。
--	--